



個人投資家向けセミナー

株式会社オーバル 代表取締役社長 谷本 淳
(証券コード：7727)

2025年9月18日・19日

目次

- ／ 1. オーバルってどんな会社？
- ／ 2. 業績推移・事業内容・強み
- ／ 3. 社会の課題を解決するオーバル
- ／ 4. 今後のビジョンと成長戦略
- ／ 5. 株主還元

1. オーバルってどんな会社？

「流れ」を「はかる」ことで

世の中を円滑にする会社です

液体、気体、蒸気などの流体が
配管にどれだけ流れているか

「**流量計**」を使って**正しく計測**すること

安定した品質を提供する・正しい対価で取引する・税金を正しく納める

品質・取引・公正のために、

「はかる」ことが必要です

「はかる」で世の中に価値を生み出し続けてきたオーバル



沿革

history

1949

東京都品川区東大崎にて、オーバル機器工業株式会社 創業

1961

東京証券取引所市場第二部に上場

1982

横浜事業所開設

1992

社名を株式会社オーバルに変更

2014

東京証券取引所市場第一部に指定替え

2022

中期経営計画「Imagination2025」を公表

2023

東京証券取引所スタンダード市場を選択

2024

創立75周年を迎える

2025

中期経営計画「Imagination2028」を公表



創業当時の様子

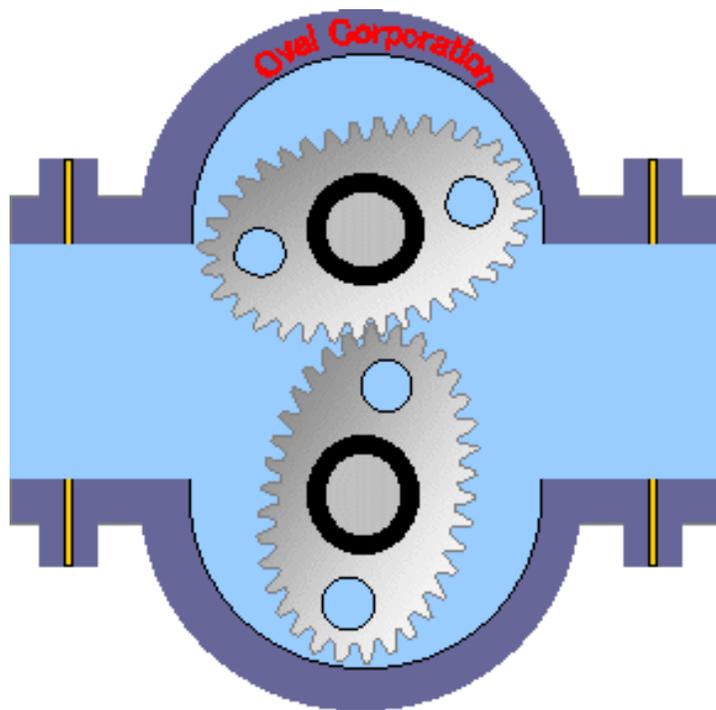


横浜事業所



創業者
加島 淳

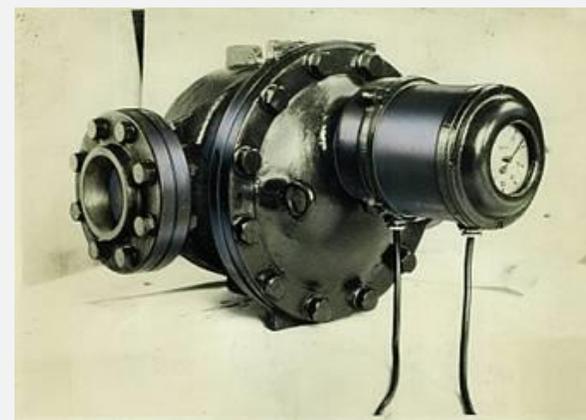
内部 構造



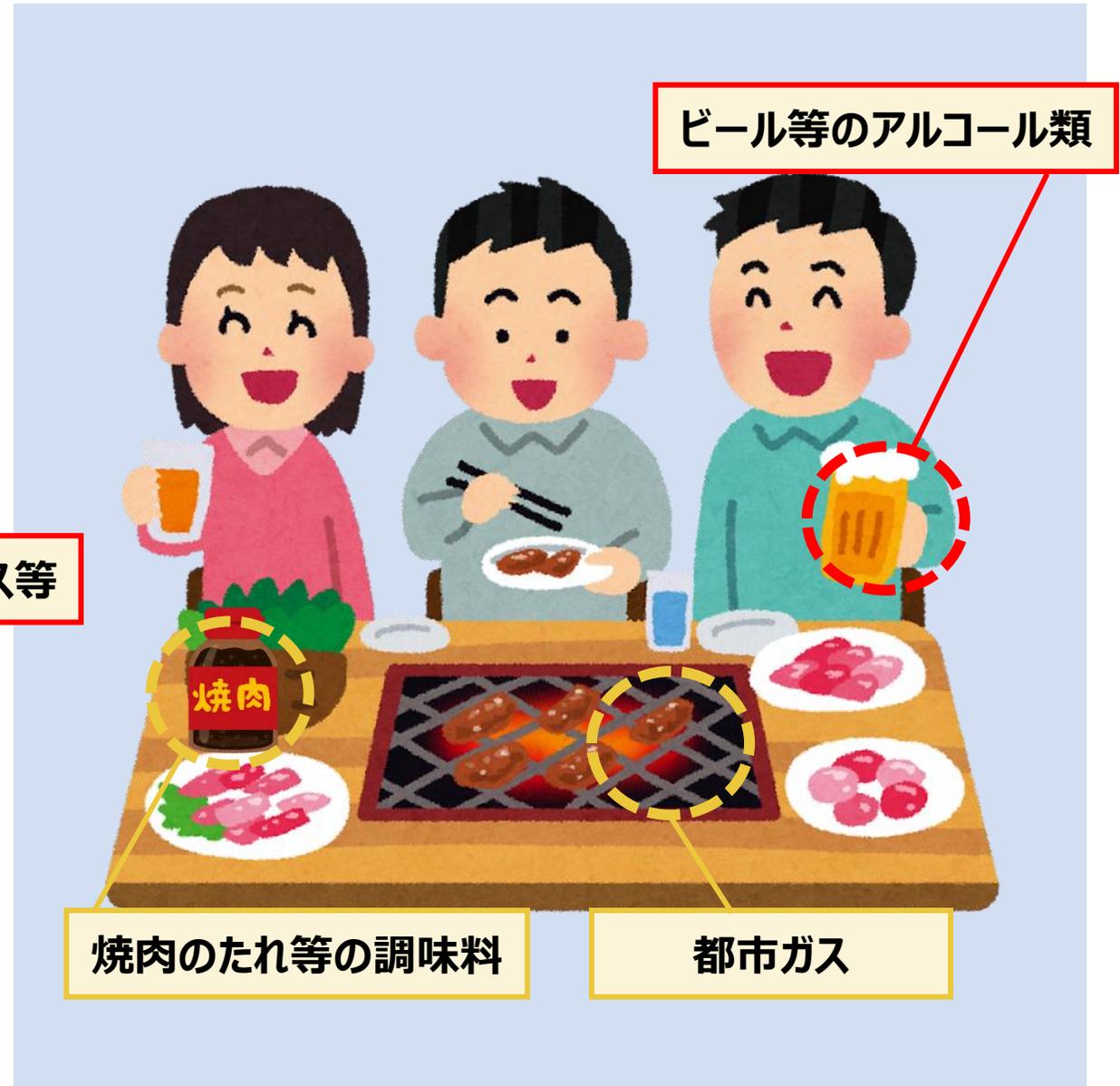
現在のオーバル流量計（ULTRA OVAL TypeS）



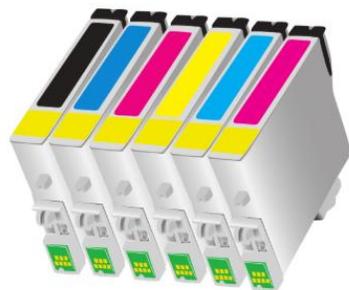
初期のオーバル流量計



こんなところにも「オーバル」



プリンターのインク

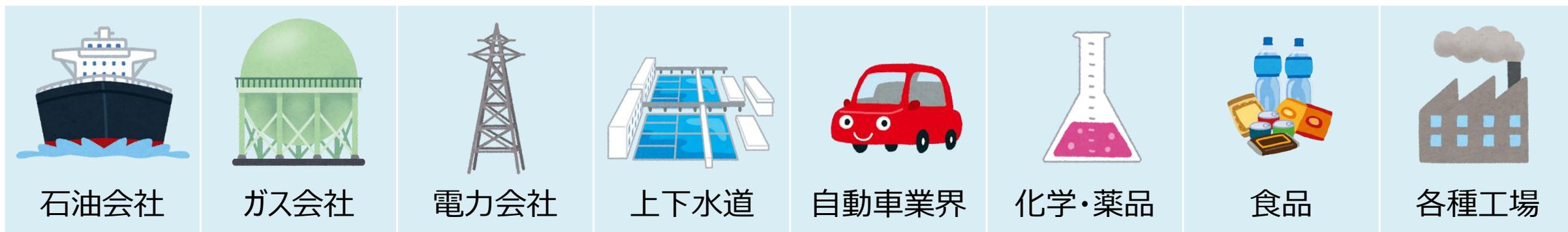


ジュース・ビールなどの飲料





このほかにも、幅広い業種でオーバルの流量計は使用されています。





設立
1949年



社員数
約700名



売上高
150億円



子会社
国内4社、海外7社



原理別に**6種類**の
流量計をラインアップ



自己資本比率
65%



配当
4期連続増配



3種類の流量の
JCSS登録事業者

サービス事業

製品のフィールド対応、修理、メンテナンスおよび校正事業(JCSS含む)

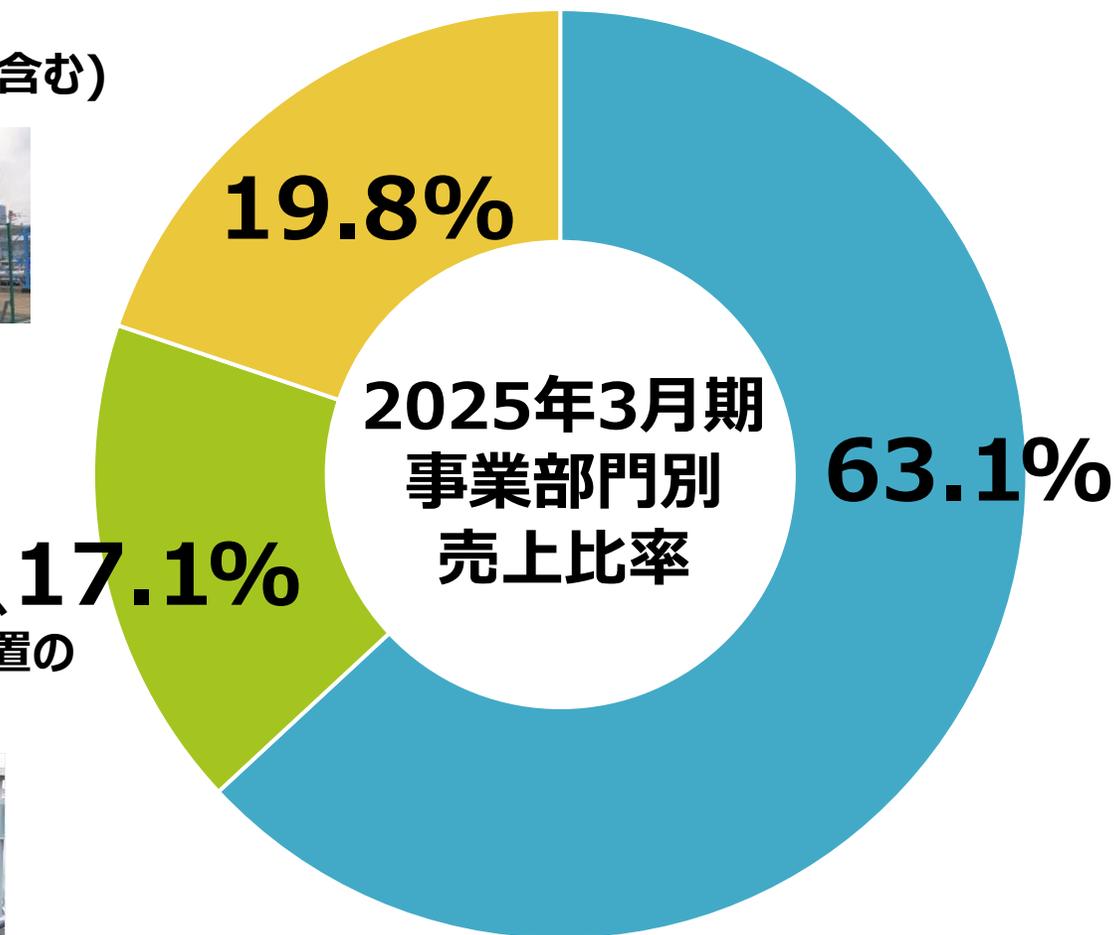


システム事業

流体計測制御に関連する製造、出荷、検査、分析等のシステム装置の設計、開発、販売・施工



売上高
15,048百万円



センサ事業

流量計をはじめとする計量計測機器および関連機器の製造販売



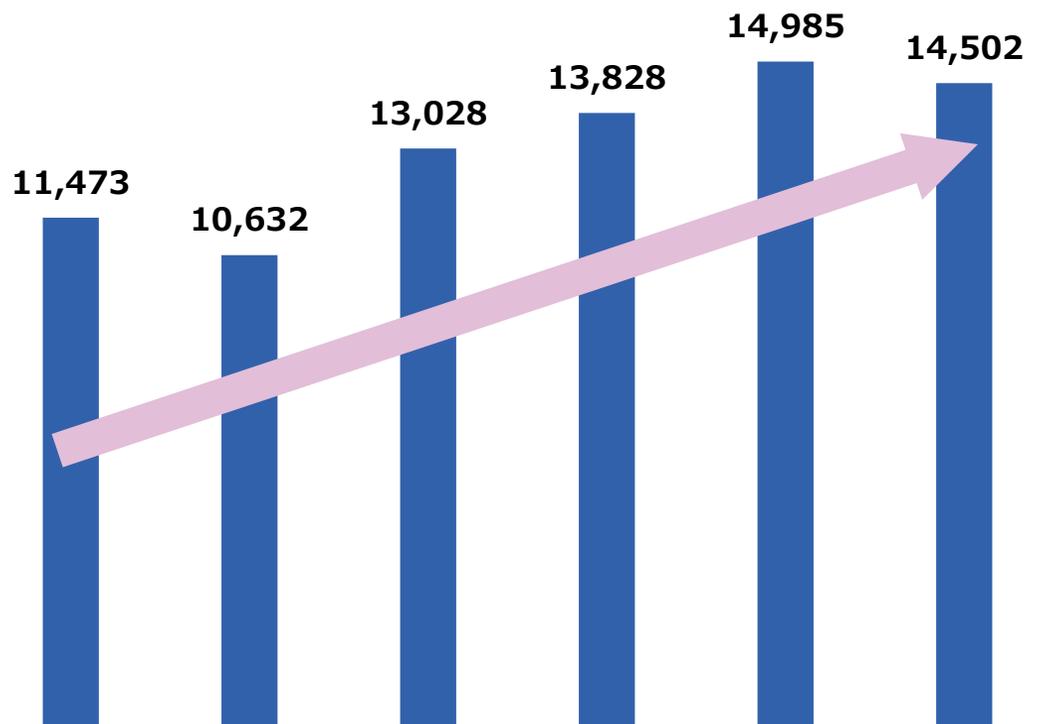
2. 業績推移・事業内容・強み

受注高、売上高ともに前中期経営計画期間の水準を大きく超過

受注高 (百万円)

ADVANCE2.0

Imagination2025

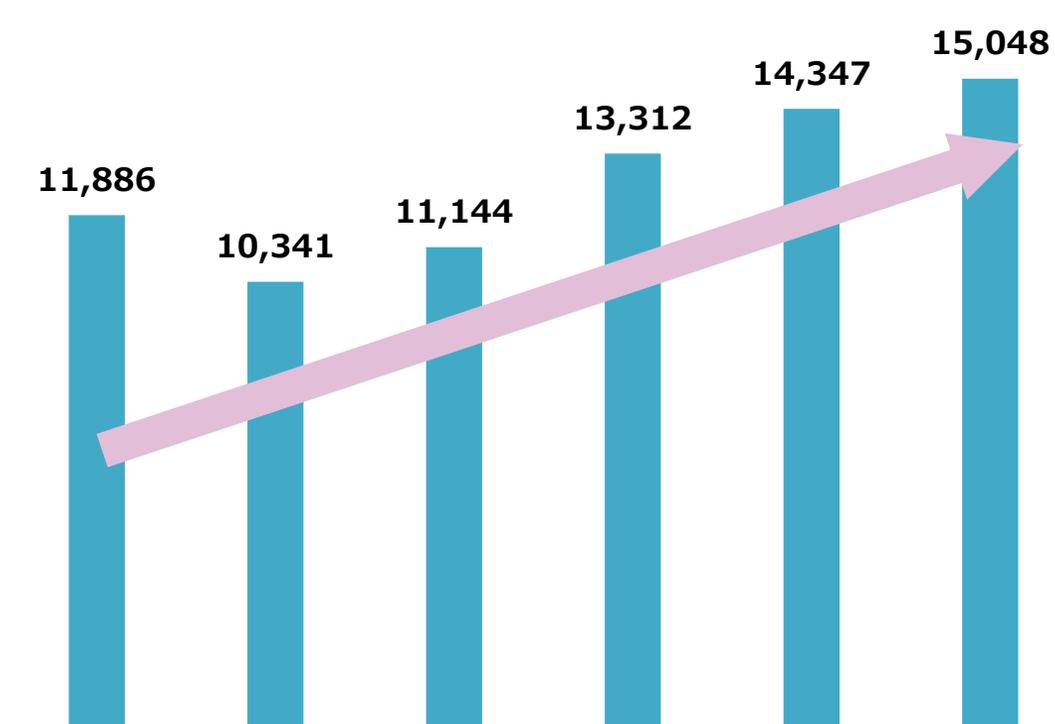


2020年3月期 2021年3月期 2022年3月期 2023年3月期 2024年3月期 2025年3月期

売上高 (百万円)

ADVANCE2.0

Imagination2025



2020年3月期 2021年3月期 2022年3月期 2023年3月期 2024年3月期 2025年3月期

利益面では、受注高・売上高を上回る伸びを示し、前中期経営計画期間から顕著に改善

営業利益（百万円）

経常利益（百万円）

当期純利益（百万円）

ADVANCE2.0

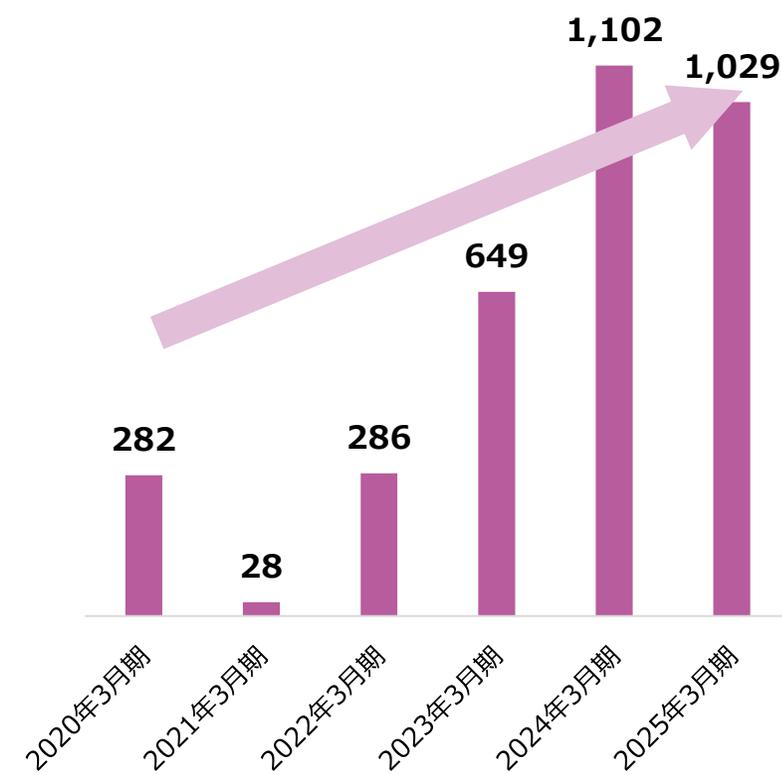
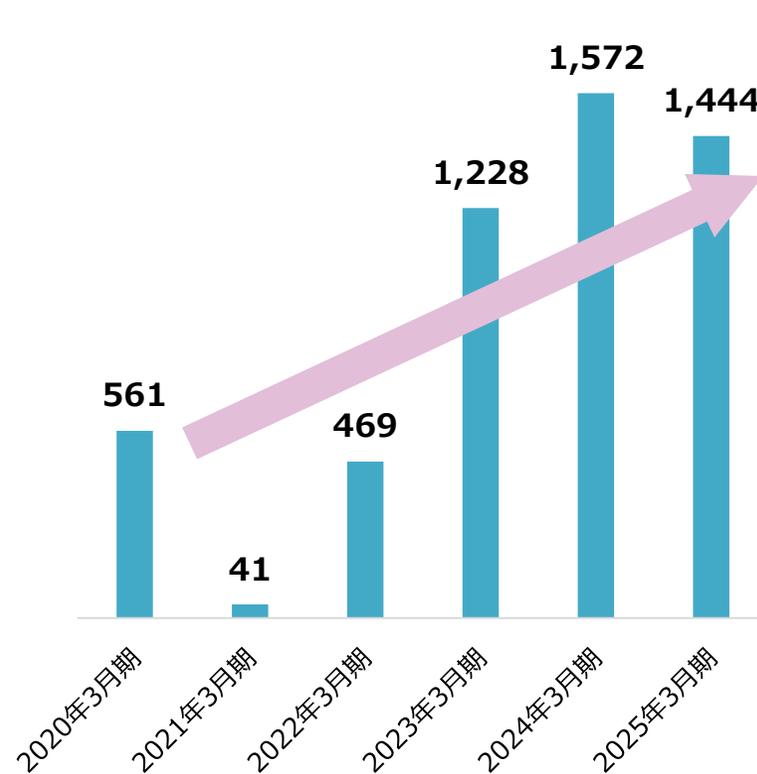
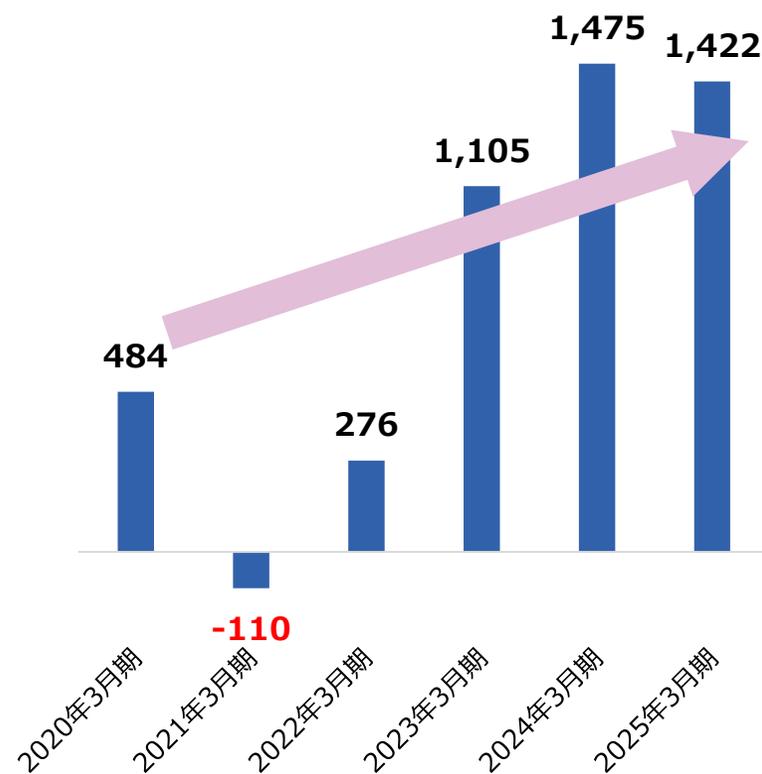
Imagination2025

ADVANCE2.0

Imagination2025

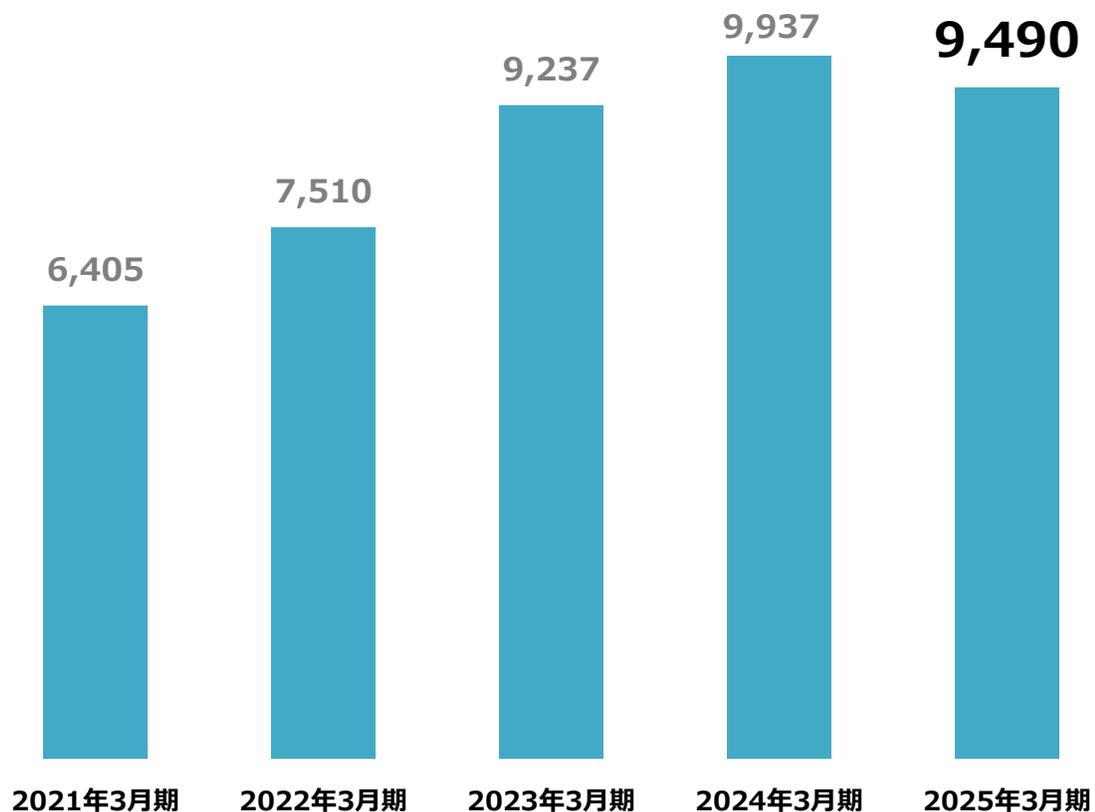
ADVANCE2.0

Imagination2025



単位：百万円

センサ売上推移



事業内容

- 流量計をはじめとする計量計測機器および関連機器の製造販売

最近の取り組み

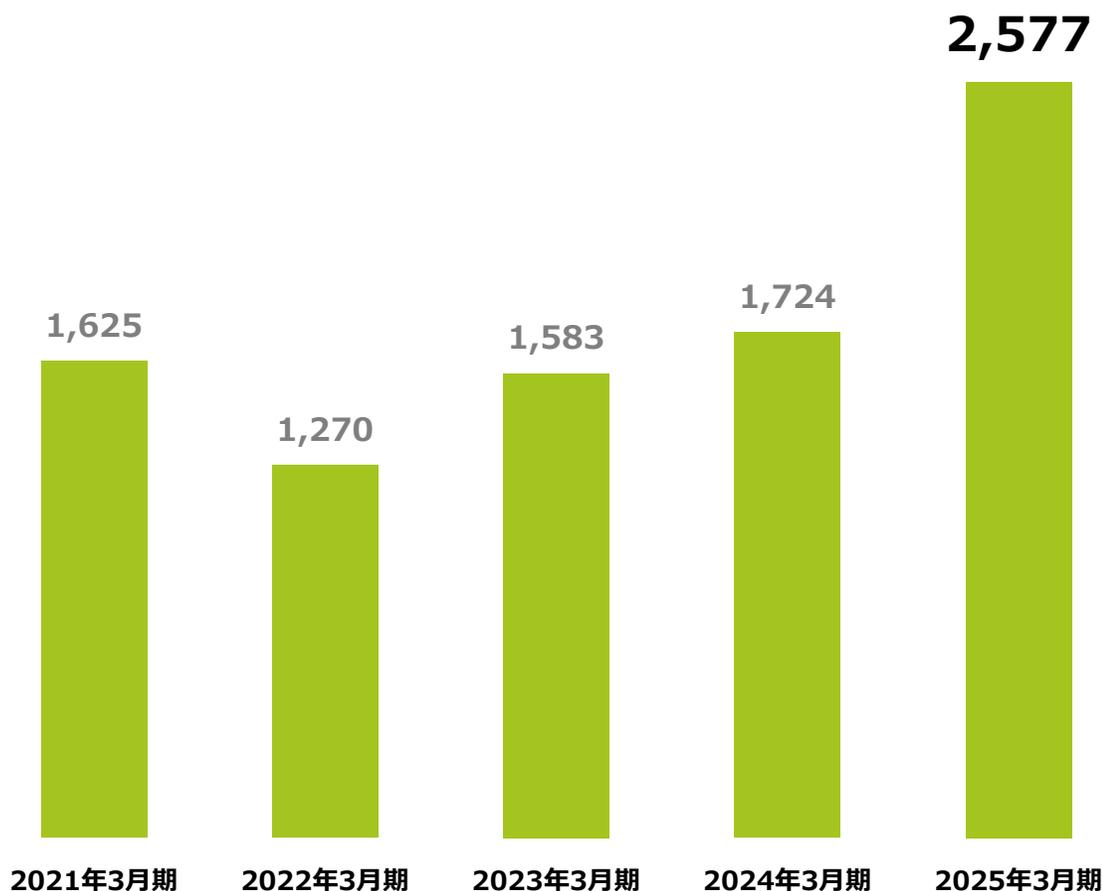
- 電池駆動で完全工事不要のクランプオン形超音波流量計「UC-1」を販売開始
- 主要顧客である化学関連業界が堅調
- 中国における船舶関連業界向けが好調に推移



クランプオン式
超音波流量計 UC-1

単位：百万円

システム売上推移



事業内容

- 流体計測制御に関連する製造、出荷、検査、分析等のシステム装置の設計、開発、販売・施工

最近の取り組み

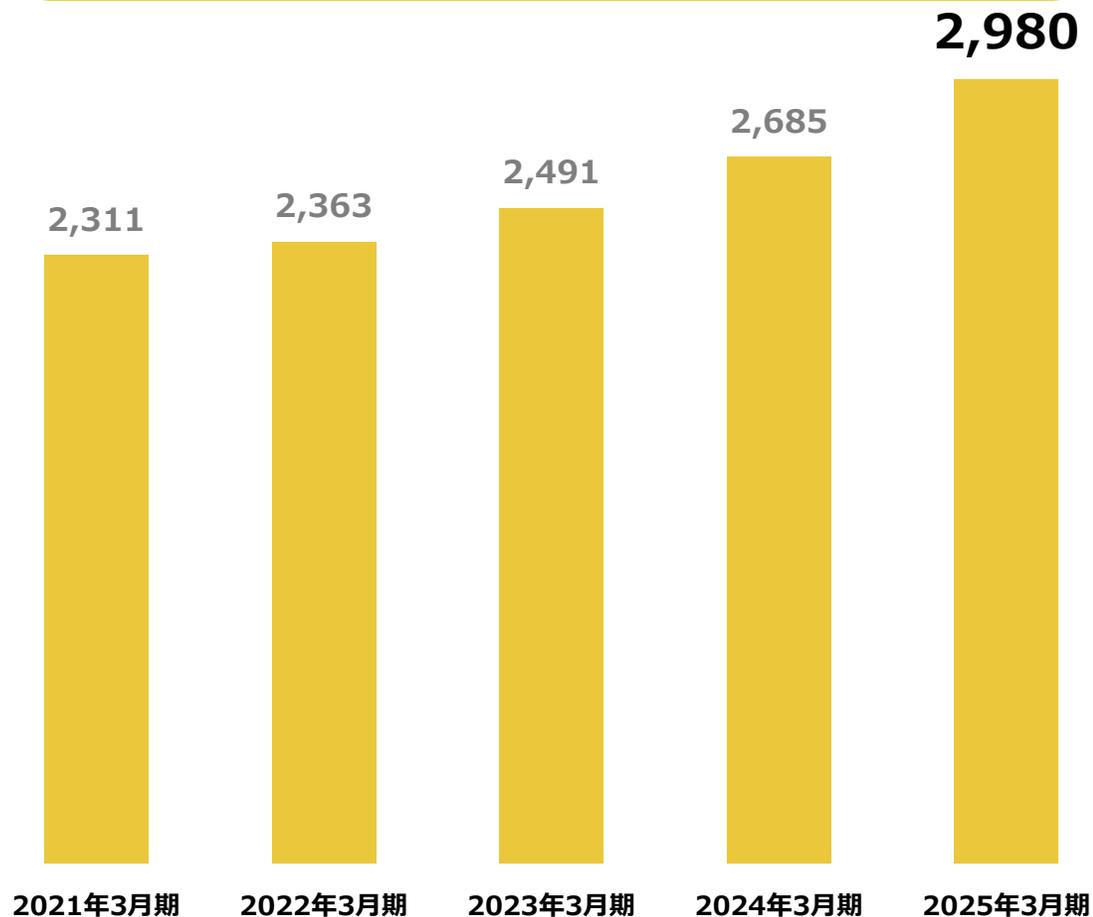
- ENEOS株式会社堺製油所向け陸上出荷制御システム更新工事の包括契約締結を受注（基本設計から詳細設計、調達、建設工事、納入後の保守までをワンストップで当社が担当）



 **ENEOS株式会社**
堺製油所 陸上出荷ターミナル

単位：百万円

サービス売上推移



事業内容

- 製品のフィールド対応、修理、メンテナンスおよび校正事業 (JCSS含む)

最近の取り組み

- 他社流量計の校正を積極的な受け入れや水素実ガス校正設備の建設等、付加価値の高いサービスに注力



株式会社 オーバル

完成イメージ図 (2025年度内稼働予定)

1 流量計の幅広いラインアップ°

2 さまざまな「はかる」を組み合わせるシステムソリューションを提供

3 充実した国内ネットワークを活用したメンテナンスと
高い精度を誇る校正技術

流量計の幅広いラインアップ

流れに価値を加えます

流量計

容積
流量計



超音波
流量計



コリオリ
流量計



熱式質量
流量計



渦
流量計



タービン
流量計



電子
計器



その他
周辺機器

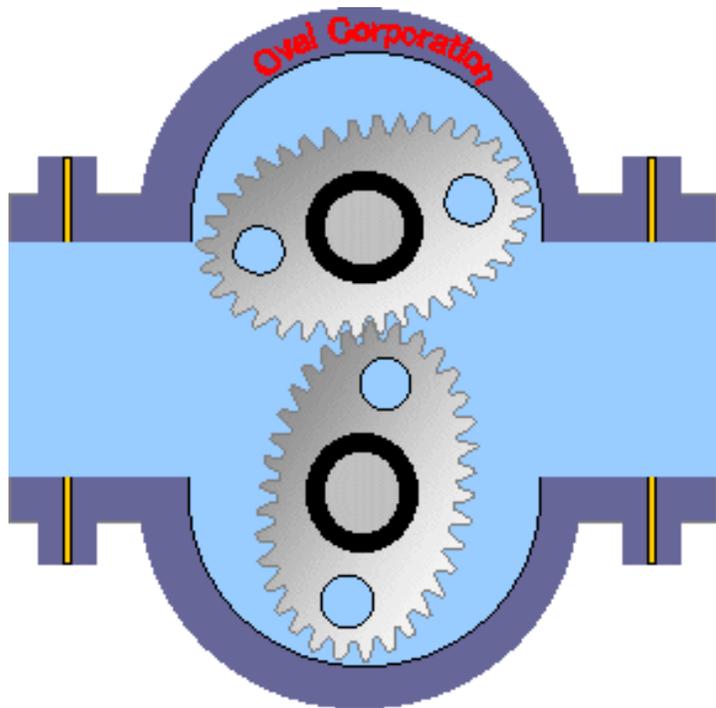


電子計器
補器

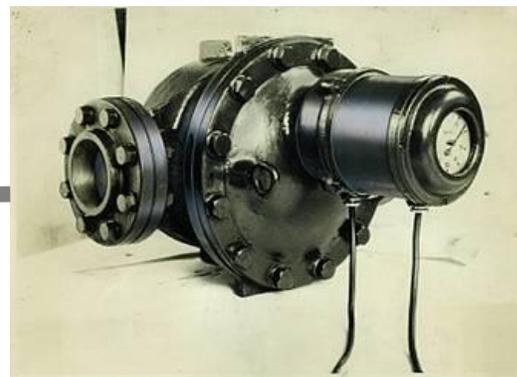
容積流量計とは？

原理的に電気などの**外部エネルギーが不要**で、流体のエネルギーにより作動させた回転子の回転数から流量を算出し、**精度の良い計測**が可能

オーバル流量計計測原理



初期のオーバル流量計



1970年代のオーバル流量計65形
(当時の最大モデル)

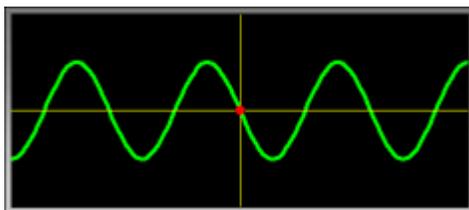
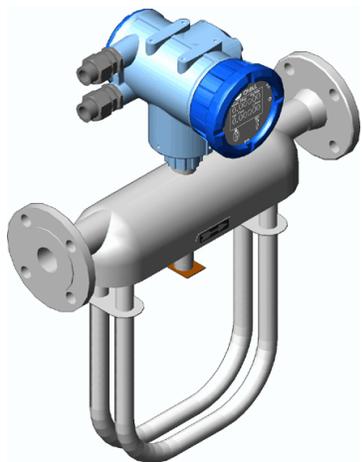


現在のオーバル流量計
(ウルトラオーバル)

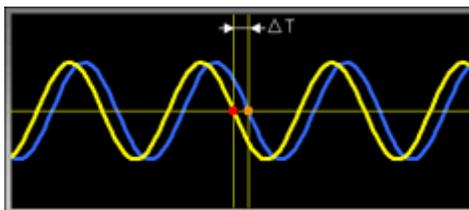


流体の温度、圧力、粘度、密度などの**変化に影響を受けない**唯一の特性である「**質量**」を、直接連続的に測定できる流量計で、流量計測と同時に、温度と密度が計測可能。

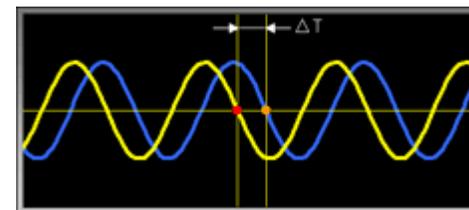
コリオリ流量計 計測原理



静止 (位相差無)



少流量 (位相差小)



多流量 (位相差大)

渦流量計とは？

流れの中に置いた三角柱の下流に、カルマン渦※を発生させ、その渦の発生周波数から流量を計測。

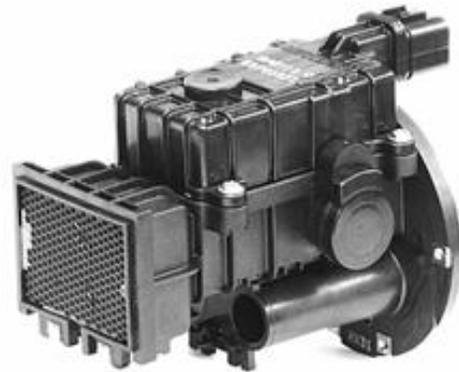
液体、気体、蒸気に幅広く使用でき、使いやすく、耐久性、再現性の優れた流量計として、ガス取引、熱量管理をはじめとする**広範な分野に対応可能**

※カルマン渦：流速に比例した周波数の渦



1974年

日本ガス協会から太田賞受賞



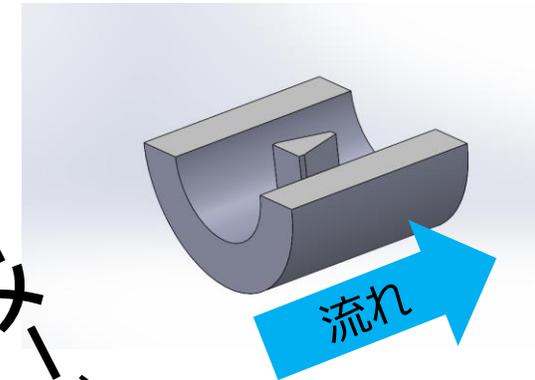
1979～1996年

自動車エンジン用渦流量計
エアフローセンサ

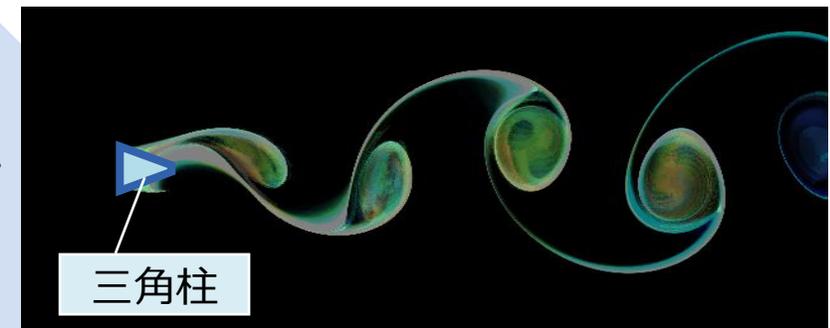


現在の渦流量計
(EXデルタ)

拡大イメージ



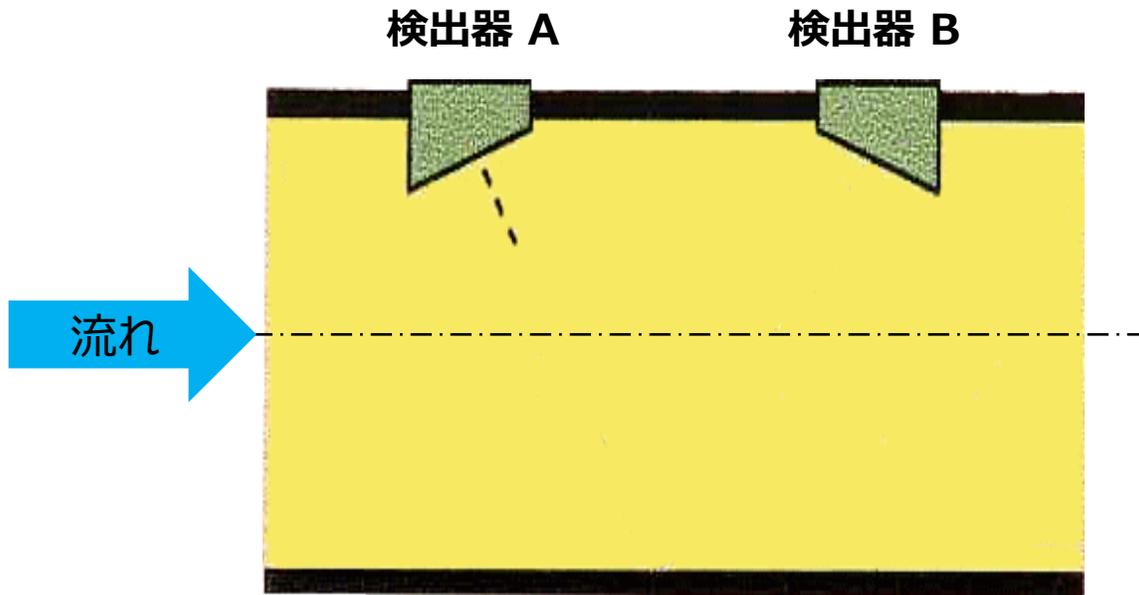
カルマン渦発生の様子



超音波流量計とは？

配管内の流体に斜めに超音波信号を送受信し、超音波信号の伝播時間に差が生じることを利用し、流速を計測。配管内に流れをさえぎる物がなく、どちらから流れても計測可能、**計測できる流量範囲が広い**、天然ガスや石油等の**エネルギー関連で多く実績**。オーバルの**第4の柱**として販促に注力

超音波流量計 計測原理



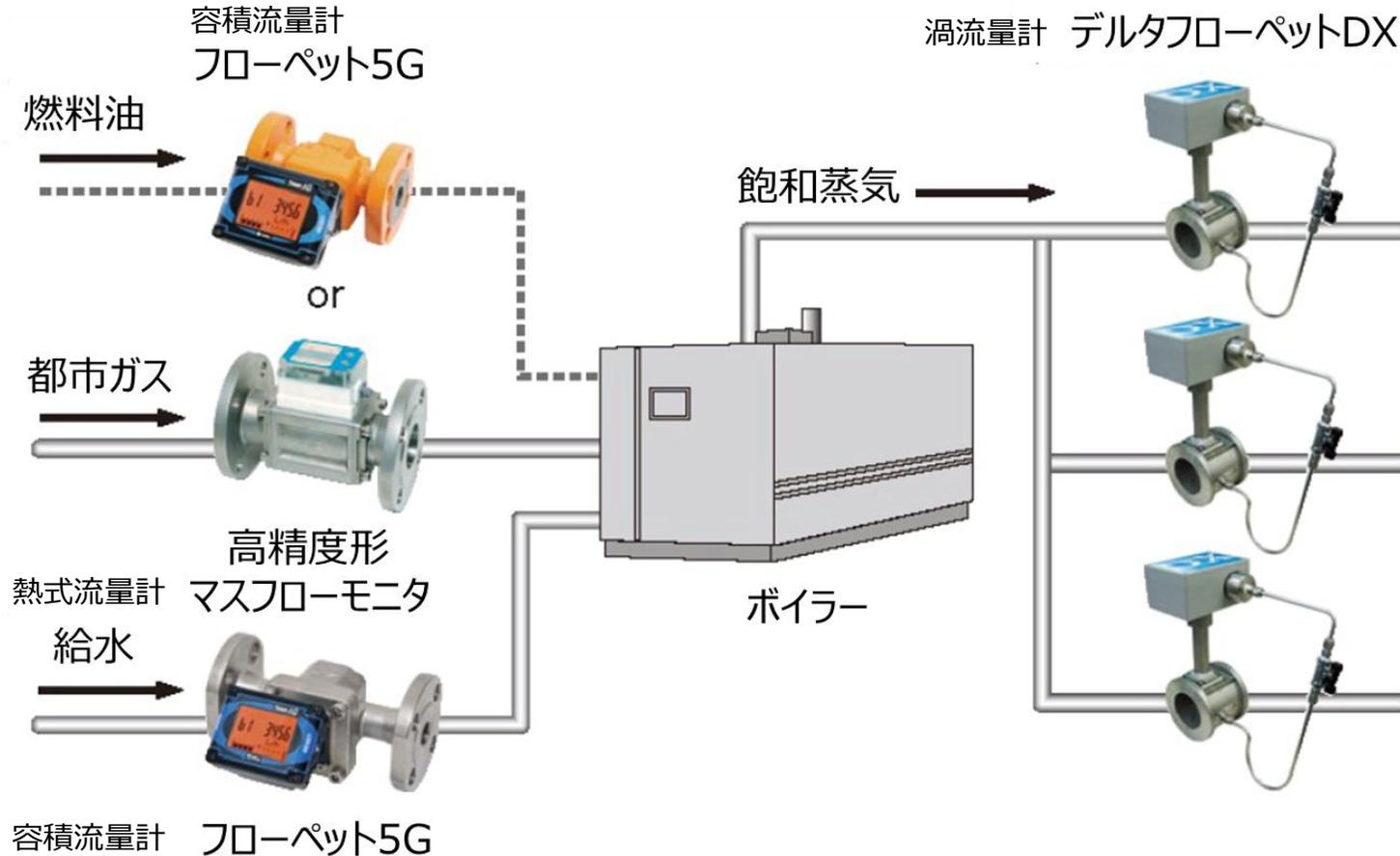
Psonic-L4



新製品 UC-1

流量計はどのように使用するのか？

流量計の使用場面① 燃料油・都市ガス・給水、飽和蒸気の計測に使用される流量計



(1) 流量計で適切な量の燃料が供給されているか把握



(2) 発生した飽和蒸気などの熱エネルギー量を流量計で把握



(3) 蒸気を使って、ビルや病院などの大規模施設の空調や給湯設備を稼働



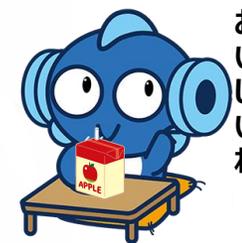
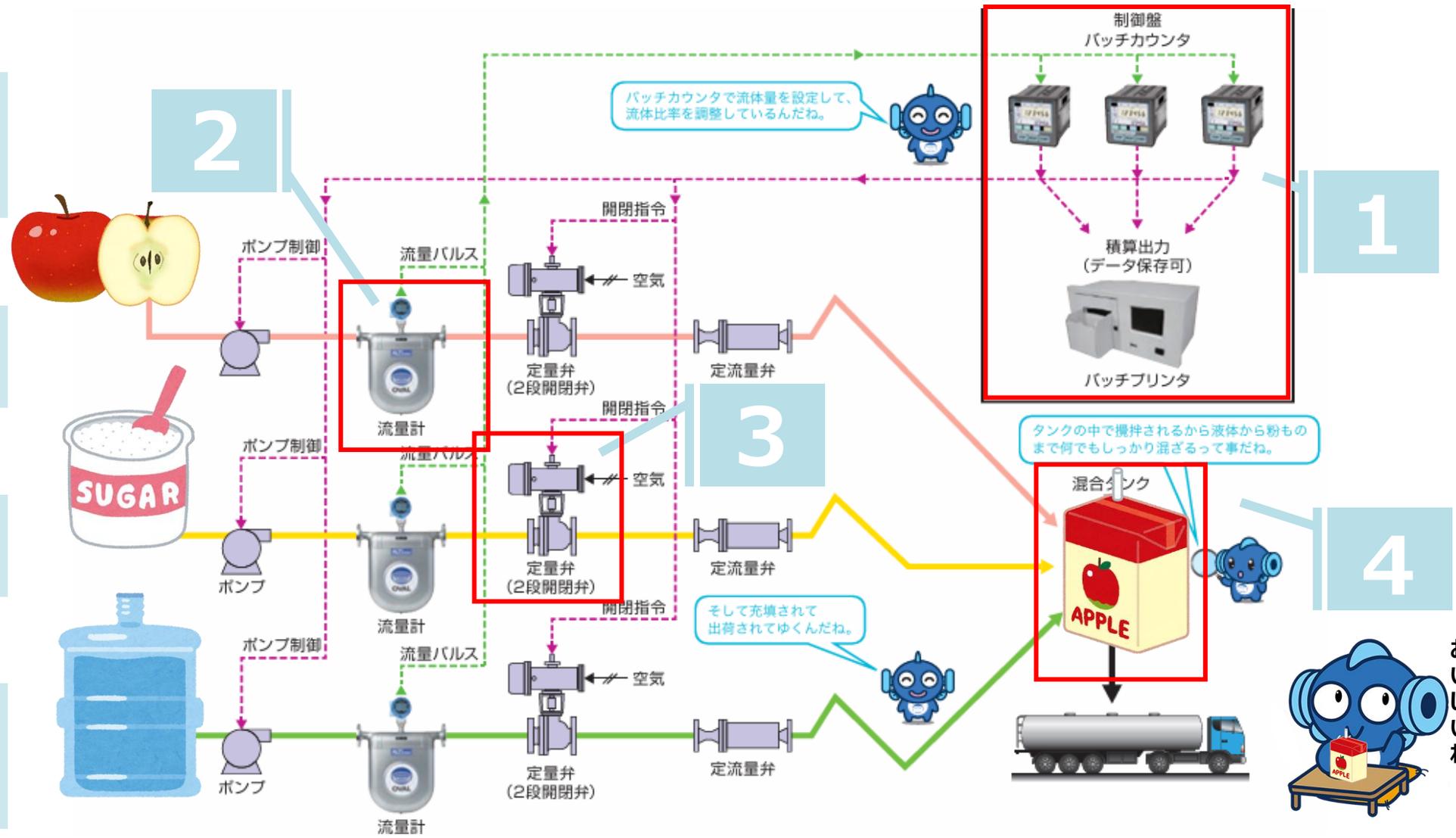
快適です



流量計はどのように使用するのか？

流量計の使用場面② ジュースなどの飲み物の製造に使用される流量計

- (1) バッチカウンタで水や果汁の流す量を設定。計量開始！
- ↓
- (2) 流量計で実際に流れる量をはかる
- ↓
- (3) 一定量流れたら定量弁で止める
- ↓
- (4) 攪拌（混ぜる）するといつも飲んでいるおいしいジュースに！



おいしいね！

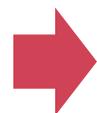
流量計はどのように使用するのか？

流量計の使用場面③ 税金（例えばアルコール飲料に課されている酒税）を正しく納めるために使用される流量計

(1) 酒税は、容量にお酒の種類と、アルコールの度数に応じた税率を掛けて算出



(2) ということは、お酒を入れるタンクの容量が正確であることが大切！



(3) オーバルの高精度流量計でタンクの容量の正確性を保証する



(4) 酒税の公平な徴収、製造者の信頼性が確保された！



さまざまな「はかる」を組み合わせることで流量計を中核とした制御装置を提供

受入出荷システム



検定システム



充実した国内ネットワークを活用したメンテナンスと高い精度を誇る校正技術

現地での修理・メンテナンス



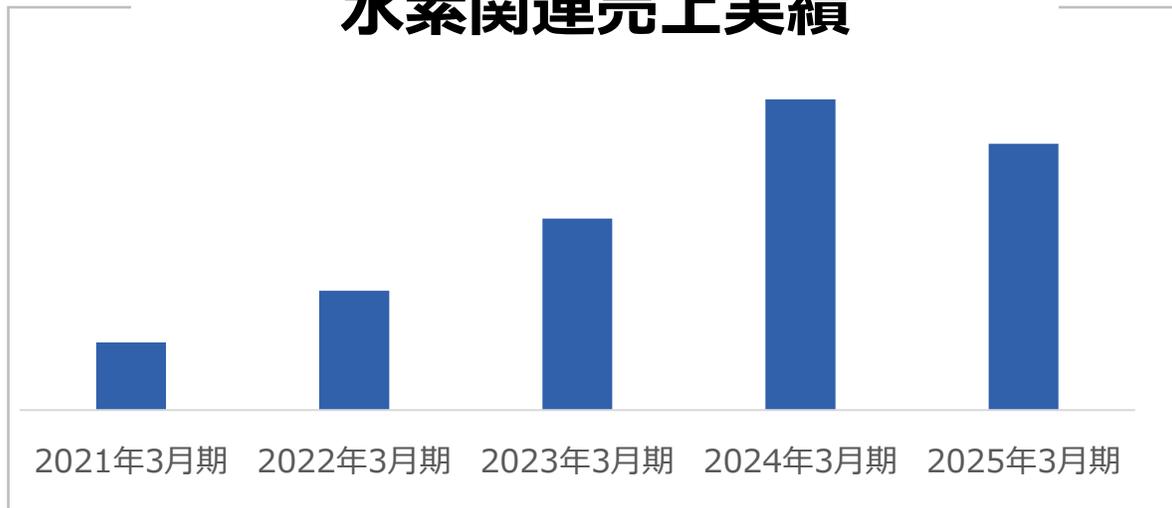
移動検定車



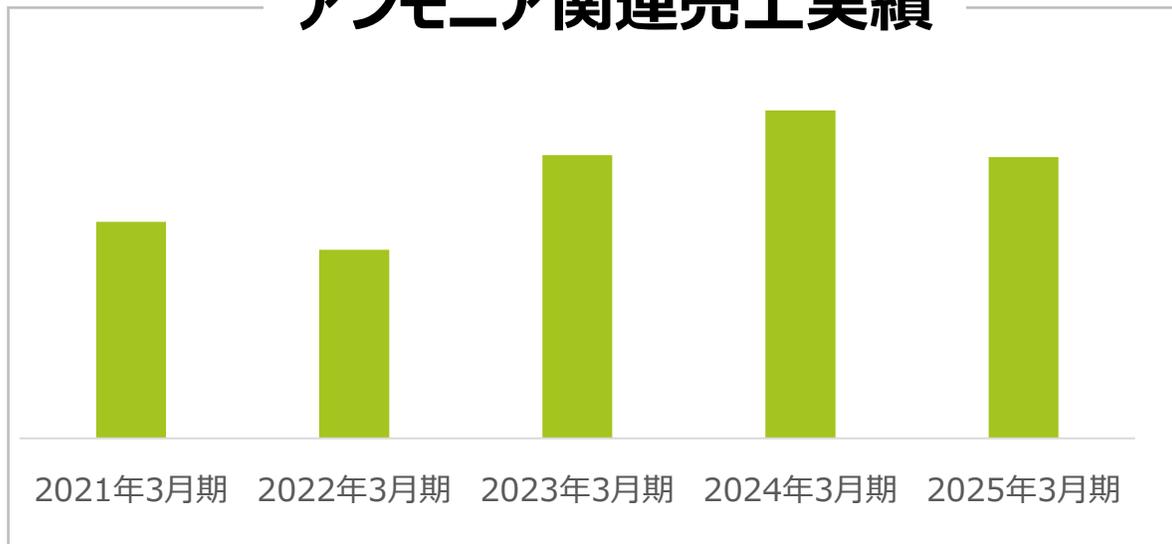
3. 社会の課題を解決するオーバル



水素関連売上実績



アンモニア関連売上実績



脱炭素社会の実現に向け、
水素やアンモニアの用途の広がりにも対応

水素関連

- 極低温から超高圧まで幅広く対応可能
→液体水素から水素ディスペンサー用の超高圧まで
- 横浜事業所内に水素校正設備を設置予定
→水素サプライチェーンにおける流量計測と校正まで対応

アンモニア関連

- 従来の肥料用で多くの実績。燃料用への用途拡大も対応



長年培った豊富な経験と確かな技術で、さらなる広がりを見せる
水素・アンモニアの用途に対応し、脱炭素社会の実現に貢献

オーバルの無線シリーズ

Link 920



パルス入力仕様
子機ユニット

フローペット-5G
Link920仕様

EggsDELTA II
Link920仕様

令和2年度優秀省エネ機器・システム表彰
日本機械工業連合会会長賞受賞

EL9000

ローリー車向け無線 流量プリンタシステム



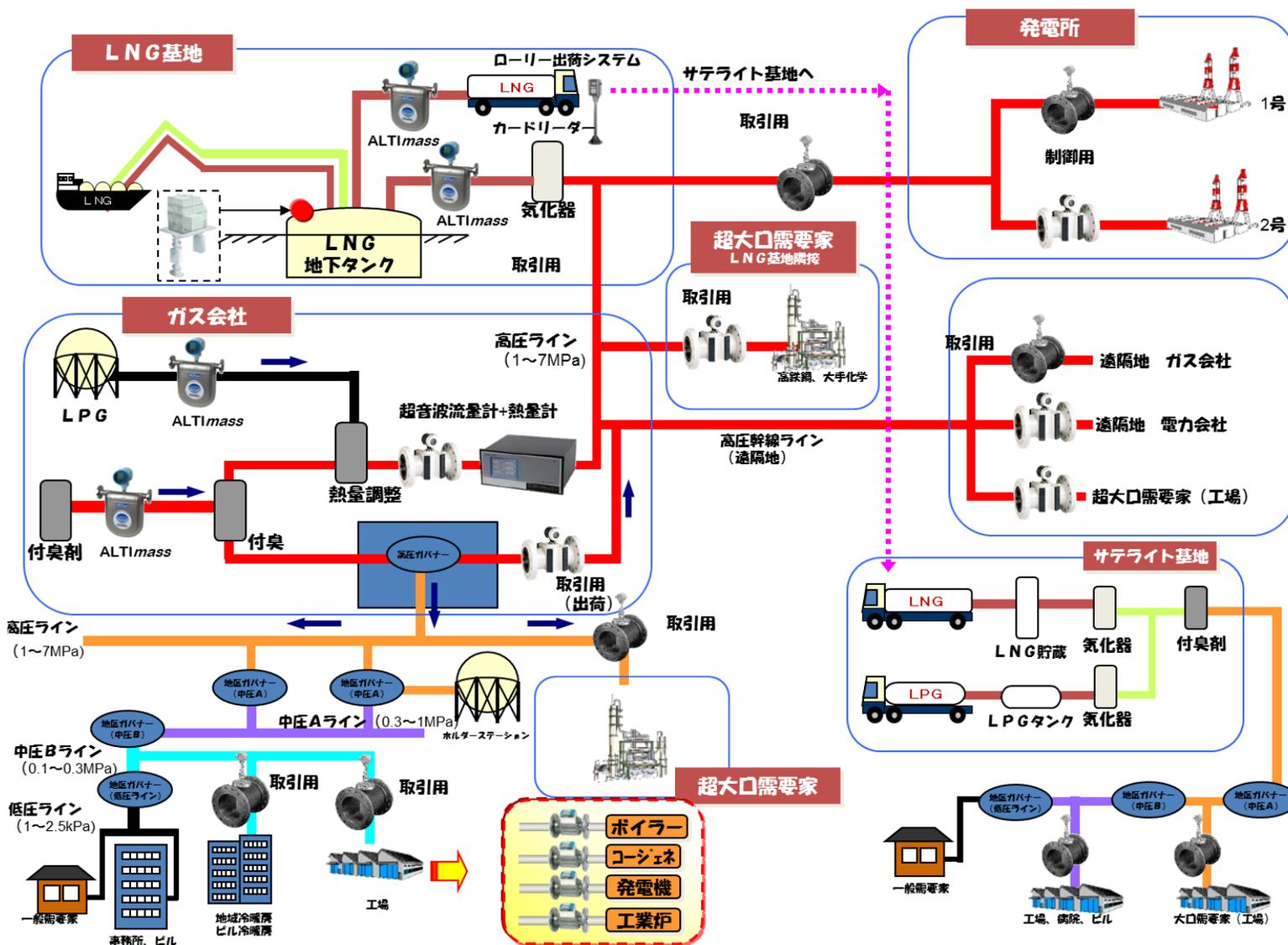
労働人口減少等により「現場の可視化」ニーズに貢献

- 人手が必要だった工場やビル内の見回り作業を無線で一括管理
→ **省人化**
- 「現場の可視化」のニーズに応える
→ **オーバル独自の防爆エリアでも使用可能な製品の開発**



工場の保守・メンテナンス運用を**合理化・自動化 (DX化)** するための
基盤構築で、**人手不足解消に貢献**

	<p>ものづくりに直接的に関わる 製造・制御用途 情報の精度・信頼性・応答性が重要</p>	<p>ものづくりに間接的に関わる 保全・省エネ・安全管理用途 情報の量・多様性・コストが重要</p>
<p>非防爆エリア 計測器メーカ以外も 参入しやすい</p>	<p>高性能・高信頼 無線の活用範囲は限定的。</p>	<p>様々なメーカーが参入 価格や選択肢が充実化</p>
<p>防爆エリア 新勢力は 参入しにくい</p>	<p>このゾーンの製品に 競合はほぼ無し</p> <div style="text-align: right;">  <p>耐圧防爆 ミスター省エネ (オーバル)</p> </div>	



地政学リスク等により、エネルギー安全保障の重要性が高まる

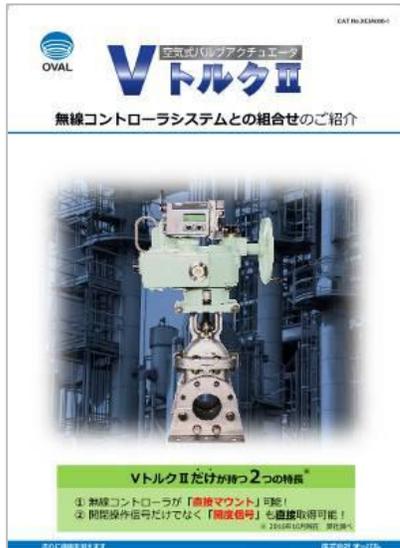
- 取引用途に求められる高精度な要求に対応
- 石油・電力・ガス会社各社の取引用途の流量計納入実績多数あり
- 国内最大級の石油の校正設備保有



脱炭素社会の実現と両立して、既存の火力発電所等の設備が効率的に使用されることで、エネルギー安全保障に貢献



石油校正設備【JCSS校正】パイププルーバ



大規模災害時における石油化学コンビナート等の 損壊、火災、爆発を未然に防ぎ維持するため 国土強靱化への取り組みに貢献

- 災害時、石油タンク元弁を緊急遮断弁化し、油の流出を未然に防ぎたいニーズに応える
→ 「外部電源不要」で、停電時でも遠隔から緊急遮断が可能な製品をラインアップ
- 石油コンビナートの生産性向上のニーズに応える
→ 複数事業者との間での設備の共用、増強、集約化を行うため、**双方向での計測**等が可能な流量計をラインアップ



石油の国内需要は減少傾向にあっても、地政学リスク等も踏まえ、強固な国内供給体制を確保するための一助として、**石油の安定供給に貢献**



超音波流量計Psonic-L4



4. 今後のビジョンと成長戦略

経営理念

確かな計測技術で、新たな価値を創造し
豊かな社会の実現に貢献します

中長期経営ビジョン

アジアNo.1の
センシング・ソリューション・カンパニーへ

※アジアNo.1=アジアに本社（資本）が所在する企業のNo.1

■ Imagination2025目標値は**全ての項目で達成**

(単位：億円)	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	2025年3月期		
			目標		実績
			2022年3月計画	2023年8月修正	
売上高	133	143	130	140 →	150
経常利益	12.2	15.7	7.0	14.0 →	14.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	6.4	11.0	3.8	8.8 →	10.2
ROE	4.8%	7.7%	3.0%	5.7% →	6.7%

VISION アジアNo.1のセンシング・ソリューション・カンパニーへ

PHASE 1
構造改革期

PHASE 2
成長期

Imagination
2025

Imagination
2028

連結

売上高
111億円
経常利益率
4.2%
ROE
2.2%

売上高
140億円
経常利益率
10.0%
ROE
5.7%

売上高
170億円
経常利益率
10.3%
ROE
7.2%

売上高
200億円
経常利益率
14.0%以上
ROE
10.0%以上

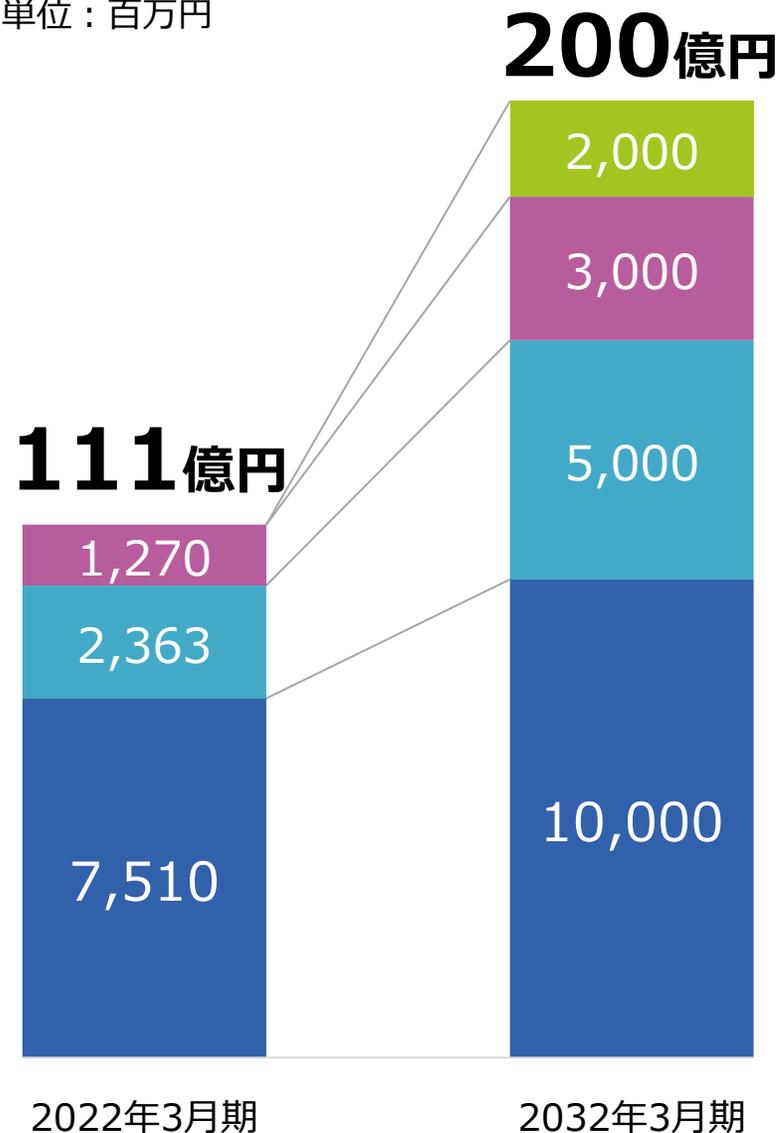
2022年3月期

2023年3月期—2025年3月期

2026年3月期—2028年3月期

2032年3月期（計画）

単位：百万円



■ 新事業 **事業創造**

売上純増**20億円**

■ システム事業 **成長牽引**

売上成長率**240%**

■ サービス事業 **成長中核**

売上成長率**210%**

■ センサ事業 **利益創出**

売上成長率**130%**

取り組み内容

- 自社技術の展開
 - 社内ベンチャー制度の創設
 - M&A、アライアンス
-
- エネルギー安全保障への貢献
 - アジア事業拡大
-
- 脱炭素社会への貢献
 - 校正事業拡大
-
- 新製品開発
 - 既存製品のリニューアル
 - アジア事業拡大

Imagination2028 基本戦略

成長戦略

センサ事業成長戦略

サービス事業成長戦略

システム事業成長戦略

新事業創出戦略

事業環境の変化を的確に捉え、「既存事業の変革」と社会の課題を解決するための「イノベーション」を実現し、企業価値を高める戦略

経営基盤強化戦略

生産性向上戦略

人事財務強化戦略

DX推進戦略

サステナビリティ推進戦略

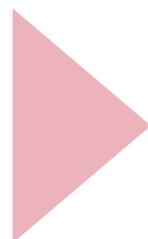
現在の経営基盤の見直しや改善と、時代の変化に即した新しい組織・運用の導入により、強靱で社会から信頼される経営基盤を構築する戦略

PHASE2 成長期ミッション **確かな**はかる技術と**新しい**価値でサステナブルな取り組みを加速

全社戦略

2028年3月期目標値

成長戦略	既存事業の「ブラッシュアップ」
	新規事業の「探求/サーチ」
経営基盤強化戦略	経営基盤の「ブラッシュアップ」
	カーボンニュートラル製品の「成長/グロース」
	支える舞台を「創る/クリエイト」
資本政策	株主還元の「充実/エンハンス」



■ 新製品・リニューアル製品売上高：2025年3月期比30%増
■ アジア市場売上高：2025年3月期比15%増
■ 新規事業売上高：17億円
■ 一人当たり営業利益：2025年3月期比10%増
■ 水素・アンモニア関連製品売上高：2025年3月期比50%増
■ 従業員エンゲージメント調査満足度：2025年3月期比5%増
■ 従業員離職率：2025年3月期離職率維持
■ 女性管理職：2025年3月期比20%増
■ ROE：2028年3月期7.2% ※：計画期間3カ年の平均
■ 株主還元：中期経営計画PHASE2期間 総還元性向70%以上※、DOE2.7%以上

時代の流れに対応した主力製品のモデルチェンジと新たな市場へ新製品投入

主力製品

コリオリ流量計



ALTI-massシリーズ

容積流量計



ウルトラオーバル

渦流量計



EXデルタ

新製品

超音波流量計



UC-1



東京計器株式会社と共同研究、電池駆動で完全工事不要の流量計「UC-1」をリリース

お客様の声を反映した4つの「不要」

① 配管工事不要

さらに1機種で25～100Aまでの8口径を計測可能

② 配線工事不要

③ 外部電源不要

内蔵電池で10年間稼働

④ 取付工具不要

 GOOD DESIGN AWARD
2024年度受賞

クランプオン式
超音波流量計 UC-1



展示会（INTERMEASURE2024）出展
2024/9/18～9/20

センサ事業成長戦略：水素・アンモニア関連事業の拡大



脱炭素社会の構築と代替エネルギーサプライチェーンに関連する商品・サービスの開発・提供に積極的投資・推進

水素、アンモニア計測向け製品の売上高

目標

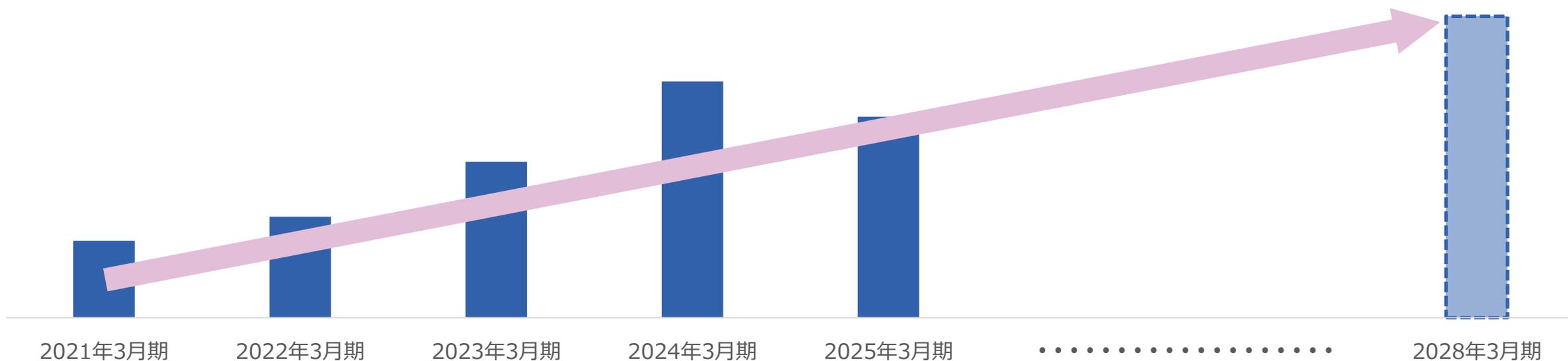
2021年3月期比**100%**増
(2025年3月期末まで)

結果

2021年3月期比**161.3%**増
(2025年3月期実績)

今後

対2025年3月期比**50%**増
(2028年3月期まで)



高精度で信頼性の高い水素計測流量計を供給するために、国内でも希少な水素実ガス校正設備を建設、
2025年度内稼働予定

水素実ガス校正設備 OVAL H2 Lab



- 水素計測流量計の品質向上
- メーカー問わず、水素計測流量計の校正対応

水素・アンモニア計測用流量計の一例

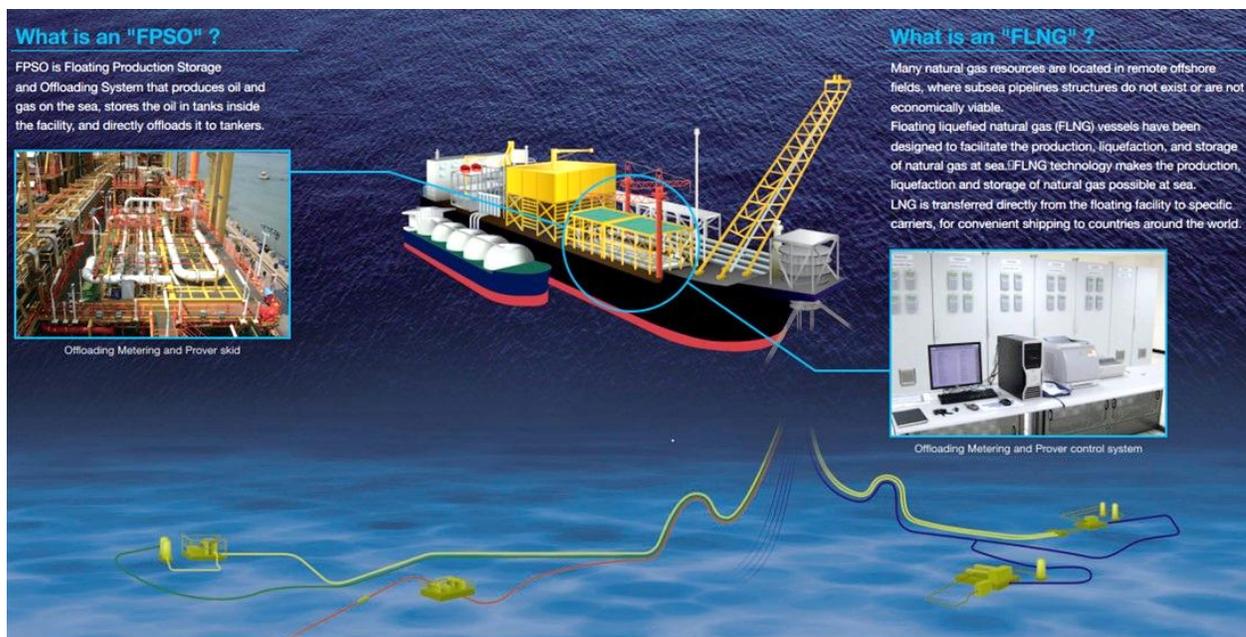


※水素実ガス校正設備：水素ガスを実際に流して、流量計が正しく測定できているかを検証・調整するための専用設備

脱炭素社会への移行期間におけるエネルギー安定供給体制を確保するため石油類取引用システム提供

シンガポールを中心に、東南アジア、中国、韓国、台湾のグループ会社連携強化による販路拡大

FPSOやFSOと呼ばれる、洋上で石油・ガスを生産・貯蔵積出するための浮体式設備に用いる、高性能流量計測装置とその流量校正装置は、OVAL ASIA PACIFIC PTE. LTD. (シンガポール子会社) が得意としており、これまで多数納入してきた経験と実績を活かす



OVAL ASIA PACIFIC PTE. LTD.が ベトナムPTSC Asia Pacific より 大口システム案件受注

受注概要

LAC DA VANG FIELD(油田)FSO※¹に設置する石油類の取引用に使われる流量計測装置(メタリング・システム※²)および流量校正装置(プルービング・システム)を受注

2025年4月ニュースリリース

※¹ FSO (Floating Storage and Offloading system) : 浮体式海洋石油・ガス生産・貯蔵積出設備

※² 石油やその他の流体の売買時に、正確な取引量を把握するために使われる装置。これにより、取引における数量の誤差を防ぎ、正確なデータに基づく取引が可能になります。

社内ベンチャー制度を活用した新事業創出や流量計測以外の製品開発を通じて新たな市場を開拓

新規事業

ケムシェルパ
(含有化学物質調査)
調査代行事業

chemクライマー
CP管理に、名刺を
chemクライマーは、chemSHERPAを用いた製品含有化学物質調査サービスを提供しています。すでに持っている名刺をスマートフォンで読み取り、chemSHERPAは、製品含有化学物質調査サービスを提供します。
カタログダウンロードはこちら

計測器メーカーによる
製品含有化学物質調査サポートサービス
chemクライマー

chemクライマーは、chemSHERPAを用いた製品含有化学物質調査サービスを提供しています。すでに持っている名刺をスマートフォンで読み取り、chemSHERPAは、製品含有化学物質調査サービスを提供します。

RoHS, REACH等の調査にお困り事はありませんか？

- 責任はおらず 家に持ち帰り済
- 自社サプライヤーの 調査結果が分からない
- 規格と実測との間に 大きなギャップがある

自社での調査経験を持つ私たちが
CP管理関係のあなたのお悩みを解決します

社内ベンチャー
第1号

スマート封印システム
Lock'n Lorry®

封印管理は「結束バンド」から「スマホ」の時代へ！
Lock'n Lorry®は、食品系ローリー車における「プラスチック製結束バンドによる封印管理」の課題を解決する次世代封印システム・キットです。

従来の封印管理における課題

- ① 脱プラ：結束バンドの大量廃棄！
- ② 高所作業：封印確認作業のために高所にタンクに上らなければならない
- ③ 負数管理：結束バンドの使用数を紙で記録したり、パソコンに入力して管理している

Let's Lock'n Lorry!

結束バンド不要に！
ロックユニットにロックキーを挿し込むだけでマンホールカバーを解除（封印）できます！

スマホでかんたん封印管理！
地上から封印状態を確認可能！
ロック解除や封印確認の確認もスマホでOK！

✓ 結束バンドが不要に！ → ○ 脱プラ実現 ○ 負数管理不要
✓ 地上にて封印状態の確認が可能に！ → ○ 高所作業量が減少 ○ 安全性向上
✓ 封印管理は自動記録＆ペーパーレスに！ → ○ 作業効率や信頼性が向上

SDGs
2024年開業
の解決に貢献
します

食品・飲料輸送用
ローリー車を主対象とした
マンホールカバーの
封印管理システム・キット

アジアNo.1のセンシング・ソリューション・カンパニーを目指し、設備投資を実施

好調な中国市場、韓国市場へ設備投資



中国子会社（合肥オーバル有限公司）
第3工場建設



完成イメージ図（2025年末頃 完成予定）

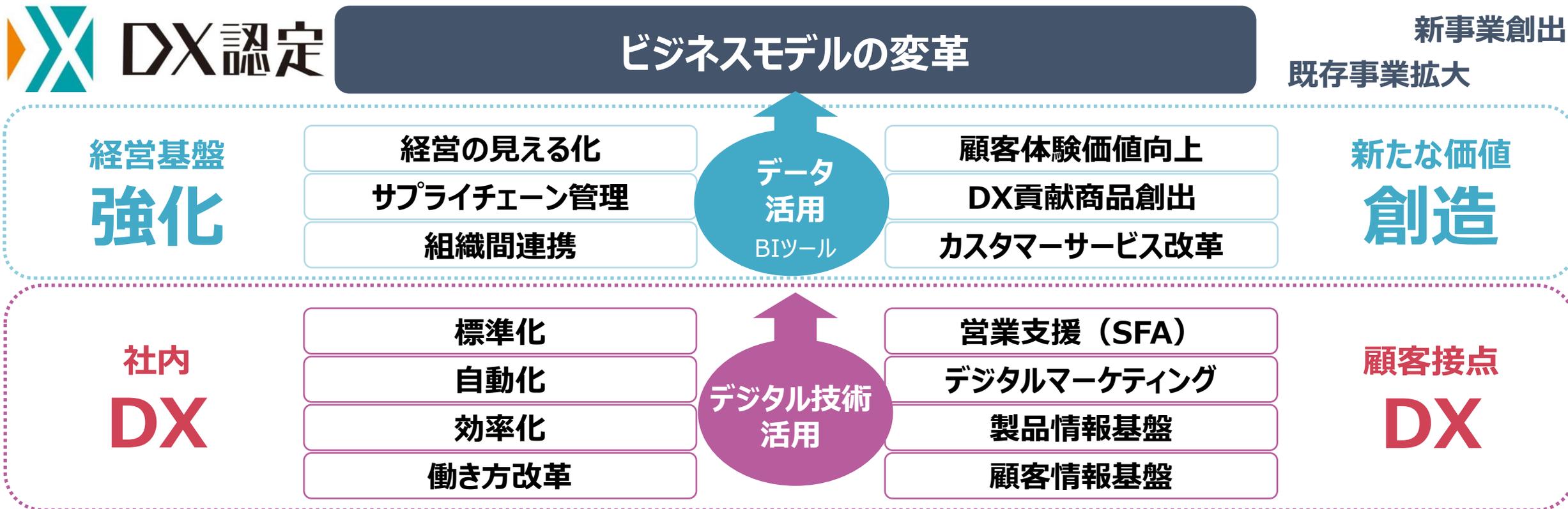


韓国子会社（Oval Engineering INC.）
新工場建設・移転、校正設備



オーバルグループDX推進ビジョンの実現をグループ一丸で目指す

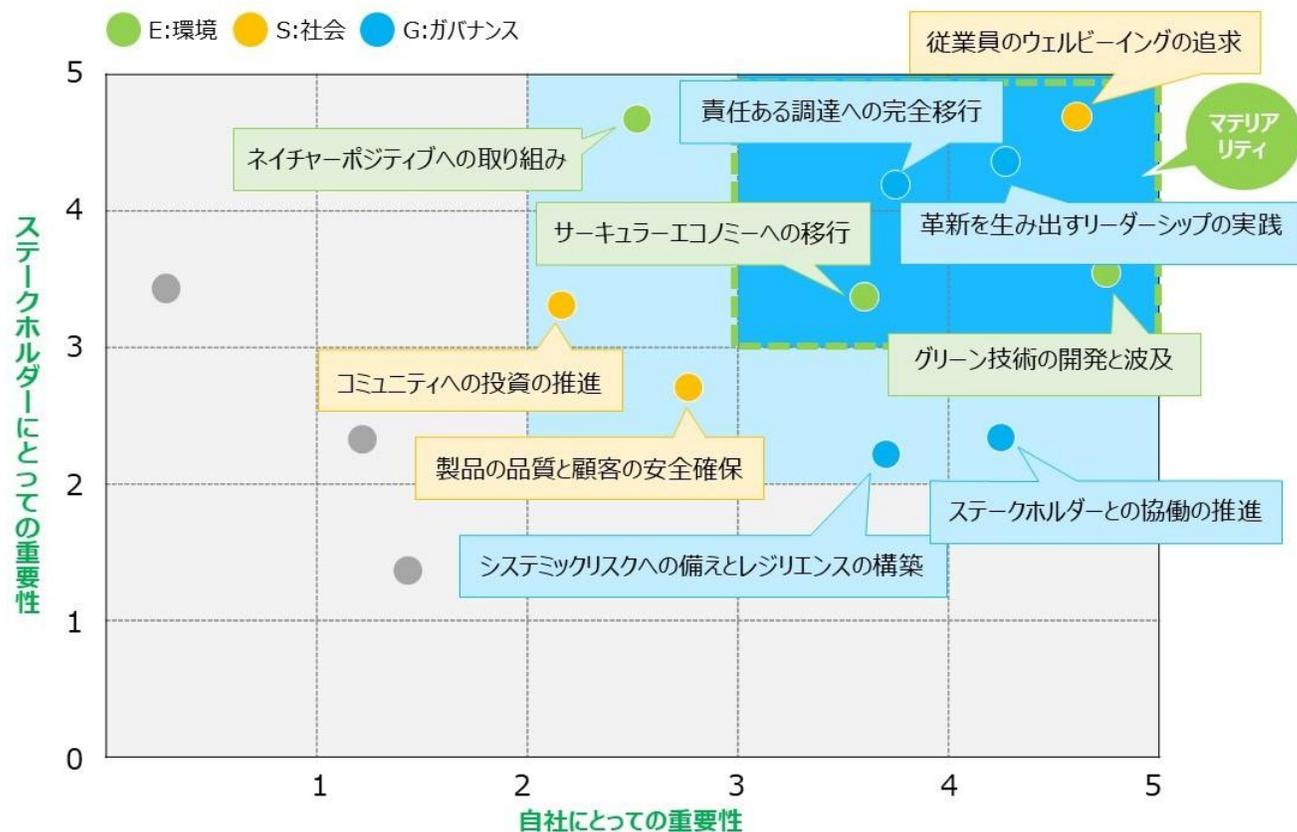
オーバルグループDX推進ビジョン「人、情報、モノを“繋いで”新たな価値を創造する」



※ 経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定。

サステナブル・オーバル～持続できる未来をめざして～ オーバルのマテリアリティを特定

特定したマテリアリティ（重要課題）を中期経営計画と連動させてKPIを定め、全社的に取り組む



従業員によるワークショップの様子

5. 株主還元

2028年3月期のROE7%必達に向けて

中期経営計画 PHASE2期間

総還元性向 70%以上※、DOE2.7%以上

機動的な自己株式取得の実施

※計画期間3力年の平均

	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年3月期～ 2028年3月期
	実績				目標
年間配当	6円	9円	14円	20円	期間中 総還元性向70%以上 DOE2.7%以上
配当性向	47.0%	31.1%	28.5%	34.8%	
総還元性向	47.0%	31.1%	28.5%	34.8%	
DOE	0.9%	1.3%	2.0%	2.2%	

配当 基本方針

最も重視すべき株主の皆様への利益還元であると認識し、会社の経営基盤の確保と将来の事業展開に備えた財務体質の充実を総合的に勘案し決定する。
本中期経営計画期間中においては、利益変動にかかわらず、安定的な配当を実施するべく、株主還元指標としてDOEも導入する。

■ 自己株式取得を決議（2025年8月8日開示）

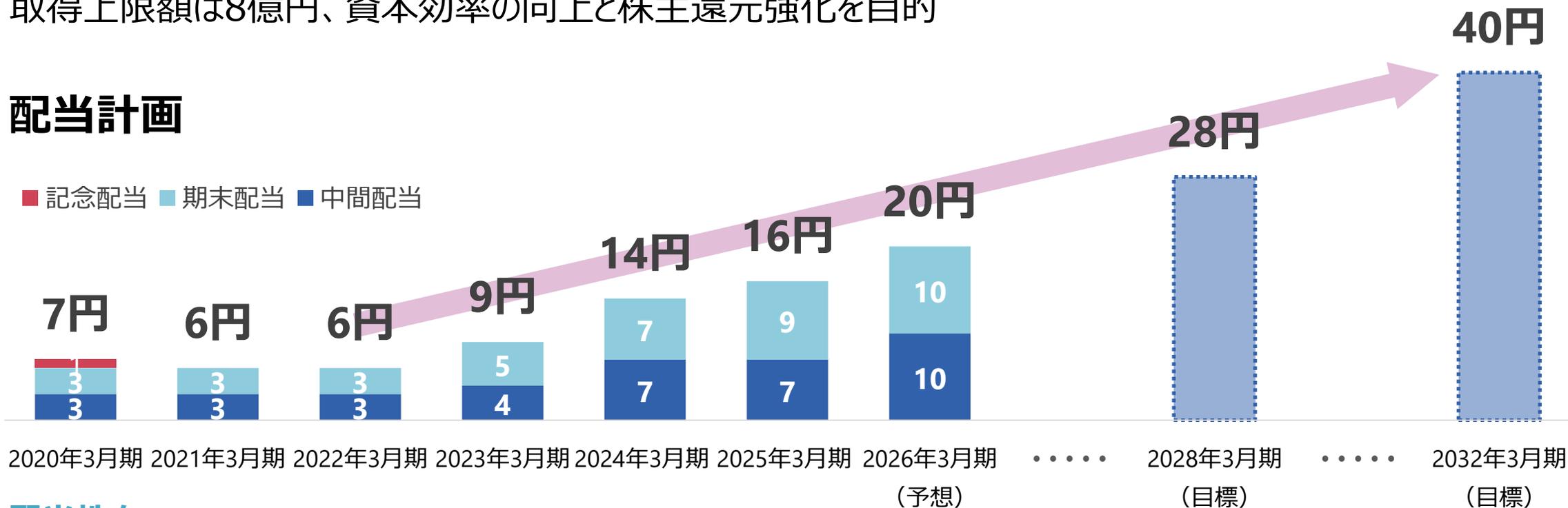
中期経営計画 PHASE2 に基づき、機動的に実行

市場買付により、普通株式を取得（取得期間：2025年8月18日～2026年8月17日）

取得上限額は8億円、資本効率の向上と株主還元強化を目的

■ 配当計画

■ 記念配当 ■ 期末配当 ■ 中間配当



配当性向

55.5%	464.5%	47.0%	31.1%	28.5%	34.8%	48.7%
-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------

2026年3月期 第2四半期 決算発表

11月14日(金) 16時00分



Appendix.

会社名 株式会社オーバル

創立 1949年5月10日

資本金 22億円

上場市場 東証スタンダード市場（証券コード 7727）

連結子会社 11社（国内4社、海外7社）

従業員数 691名

認証・認定



DX認定





氏名 谷本 淳 (たにもと じゅん)

生年月日 1957年4月7日

出身 神奈川県鎌倉市

学歴 東海大学工学部動力機械工学科

社内歴

入社後、1年間現場で機器の加工を担当。その後、技術部に異動となり、当社の主要な流量計の1つである渦流量計の開発・設計責任者を歴任。さらに商品企画・マーケティングや新事業等の部署を経験し、現在に至る。

その他 計量関係功労者経済産業大臣表彰受賞（2018年）

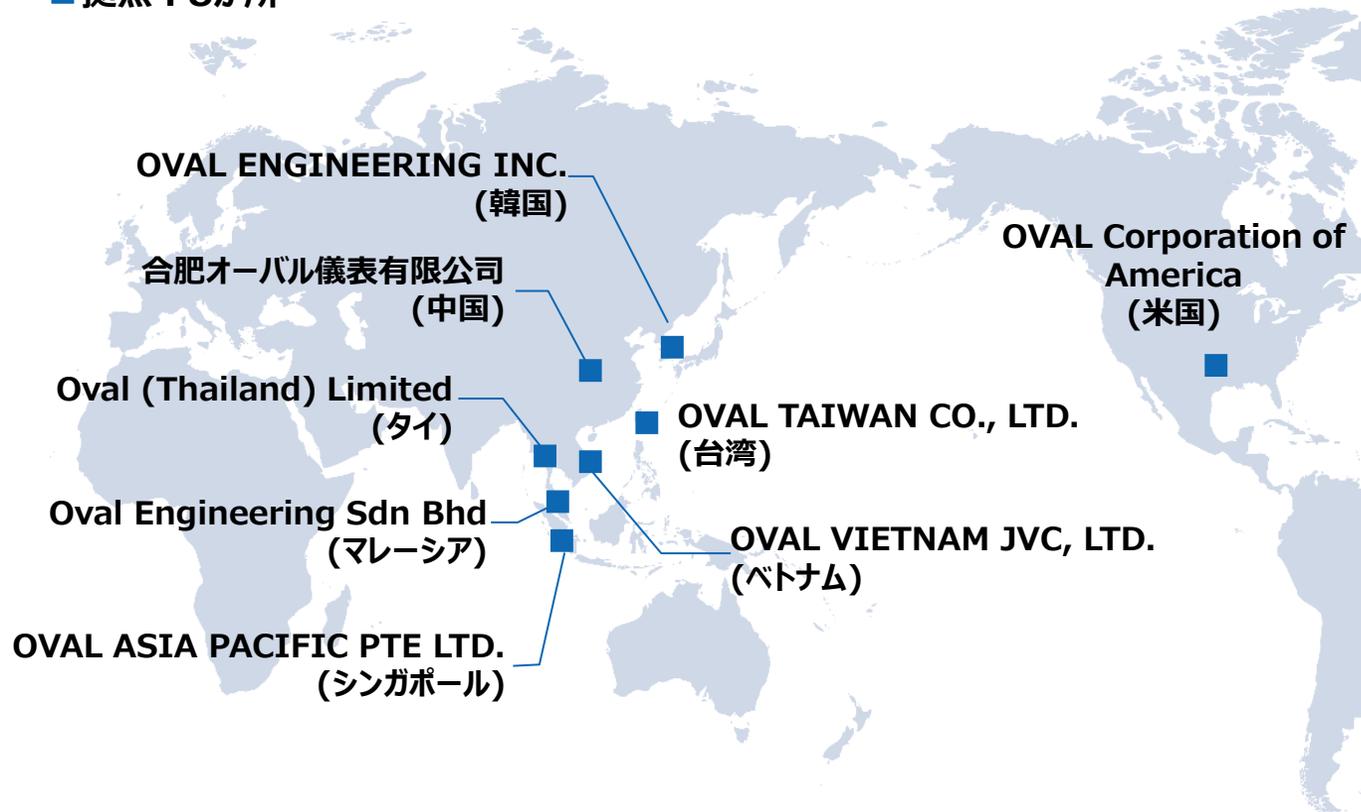
国内

- 営業所 : 18か所
- サービス : 6か所



海外

- 拠点 : 8か所



PARTNERSHIP



**SPORTS
FOR SDGs**

全日本スキー連盟
2025/2026シーズン
強化指定選手に選出



クロスカントリースキーヤー 宮崎日香里選手

主な競技成績

- 2024年 FIS Cross-Country Far East Cup クラシカル 優勝
- 2023年 特別国民体育大会スキー競技会 インターバル、クラシカル、リレー 優勝
特別国民体育大会スキー競技会 インターバル、クラシカル 2位
- 2022年 全日本選手権 マススタート、クラシカル 優勝
- 2020年 とやま・なんと国体 女子リレー 優勝

おーちゃん

血液型はB型。
元気いっぱい
破天荒な自由人。
頭より先に
体が動くタイプ。

属性

流れの精霊。生き物や環境のために役立ちたいという意思を持った精霊。

特技

水泳、クロスカントリースキー

好きなもの

きれいな水、森林、雪

ばるちゃん

血液型はO型。
おしとやかだけど
自分が可愛いことは
ちゃんと理解してる
あざとい精霊。





株式会社 オーバル



証券コード：7727

本資料の取り扱いについて

- 本書には、当社グループに関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社グループは、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社グループ以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。



オーバルのウェブサイトはこちら

